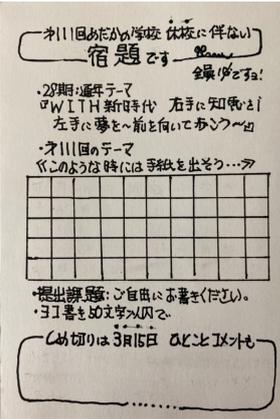


めだかの学校だより

令和3年5月1日
宿題特別特集号
学舎：周智郡森町一宮
「一宮総合センター」
事務局：静岡県磐田市
家田 529-20
TEL:0539-62-6691

《宿題特別特集号》



※名前・宿題・ひとこと(＊)

●秋山 勝則(磐田市)
ずっとマスクをしているので今年の花花粉症は…と楽観してましたが、現在、重度花粉症。with花花粉症&コロナ
＊ひとこと 課題あつてます？自由課題ですからいいですよ。OKですよ。
●芦川 和美(磐田市)
今だからこそ！マスクの下は満面の笑顔で！今までの生活の見直し 家族・親・地域との関わりを大切にします★
＊早くみんなでおしゃべりしたい。心と体を大切に1日を大切に心掛けます。いつもTank you。バラさん、いつもはげましのおたよりありがとう。笑顔いっぱい働きます！
●天野 智加志(森町)
コロナ禍は経済や生活だけでなく、諸々の文化活動にも対応・変革を迫っています。

今こそ意志と知恵と努力を。
＊「めだかの学校」は、地図を見ると、三重県鳥羽以外にも、あちらこちらに、いっぱいありますね。

●安形 恵子(磐田市)
どんな時でも人とのつながりを大切に、1日を笑顔で過ごしたいと思えます。
＊めだかの学校の皆さんにお会いできる日を楽しみに頑張ります。
●石野 省三(浜松市引佐町)
アフターコロナの生活がどう変わってくるのか楽しみです。今更、対応できないとわかってるのに！

＊日々、物(者)忘れと思考の中がせまくなるばかり、前だけは向いているけど。
●伊藤 英雄(磐田市)
「3密」を自粛して1年が過ぎた。改めて感じたのは伝染病の恐ろしさ、そして「3密」の大切さだった。
＊五体満足、当たり前ができるアリガタさが、良く判ったよ。

●井上 啓子(磐田市)
「生きるとは、自分の物語を作ること。」という言葉にめぐり合った。読んでみよう、みたいと心が動いた。感謝。
＊日々、反省、そして前向きになる言葉をさがし…。感謝とおかげ様を口ずさみ…！！いつもありがとうございます。感謝。
●石野 裕子(浜松市)
遠い空の下に居るあなたに逢いたい。逢いたい。逢いたい。「歌は祈り」あなたに

届きたい。
＊市原 実(千葉県習志野市)
「手紙なんて時代遅れ」といわれ始めてます。でも、知人・友人がうれしい時、悲しい時の文字は良いもの。
＊「めだかだより111号」全8頁もの。榊原さんのコメントが生きていますネ。
●今村 純子(磐田市)
今日一日ありがとう。いつも様々な人々との交流は、元気をもらおう。末永く安定した日々が笑顔で暮らせる様に。
＊いつもほんとうにお世話様です。めだかの皆さんとの交流はともなはげみになります。今後ともよろしく。ポチポチ年齢が苦になります。
●埋田 千聡(浜松市)
歌手と言われる人は、声量がある。私には声量がない。小さな声で歌っている。子守唄のように。届く範囲で。
＊秋葉山本宮にて「奉納の歌舞をさせていただくことに！。4月19日14時から。
●大島たまよ(磐田市)
休校が続くと「めだかの学校」でしか会えない方の如何に多かった事か！早くコロナ鎮まってくれたいですね。
＊HP(ホームページ)にFB(フェイスブック)と、めだかの学校も進化ですね。私達も停滞することなく、通年テーマのように”前を向いて歩こう！”ですね。
●大杉 昌弘(磐田市)
仲間や先輩と会えない時、自分の進み方がこれで良いか迷う時、手紙を書きたくなります。今がそんな時です。
＊3月16日に転居することになりました。新住所 磐田市見付1315 〒438-0086 グランベルデ305号室
●大久保 陽(磐田市)
コロナノタメニ外出は少なくなりました。でも元気です。早く開校するように祈って

います。
＊ギリギリでゴメンナサイ。
●大谷 洋介(浜松市)
”老化”年はとりたくないですよ。若い人がうらやましいと云われた頃がなつかしい！若い人達！がんばってネ。
＊トビックス、ありがとう。昔の人は立派だよネ。東京練馬に高島台平？と云う所があり砲術指南を行ってたところ云われ、今団地になっているよ。
●太田 民次(岡崎市)
「コロナ禍で苦勞」日本の文化詩吟の世界で50年継続中。大声出せないので苦慮。今は無人の所で声を出す。
＊詩吟、スポーツジム(毎日) 仕事(月に6日程度)なんとか元気で過ごしています。

●太田 康雄(森町)
森町文化会館前庭に「遠州の小京都森町」の石碑を建立しました。森町と小田原外郎、京都を結ぶ道標です。
＊依然としてコロナ禍の収束が見えない中、休校は賢明な判断だと思えます。
●大場 敬子(袋井市)
アメリカがバンデン政権になって一句。コロナ禍で、笑う中国 泣く世界 天の警告 気づく気もなし
＊このままでは、コロナ終わりませんよ。自粛しても無駄です。めだかの人たちの元気で、ウィルスを吹きとばして、めだかやりましょう。やっってください。
●奥宮 教生(浜松市浜北区)
全ては淘汰。厳しい自然界の掟。理不尽な人間界の現実だ。徒に騒がないと自らに言い聞かせながら生きています。
＊時静到来まで「待つ」と、腹くくりしておく方がいい。

●尾上 美智子(浜松市春野町)
花が、咲き、小鳥が、歌う里を、作ってしまいました。ここは、私の楽園、明日も、

花が、咲き、小鳥が、歌う里を、作ってしまいました。ここは、私の楽園、明日も、

いいことありますように。
*ごめんなさい。遅くなりました。やっと、ここまで来ました。

●小野 泰弘(磐田市)
コロナ禍で、自分はガン患者。悪い時こそ前向きで生きる事こそ樂觀主義。希望がなければ自分で希望をつくらう。

*いつもありがとうございます。足し算命で生きています。

●小野田 宗弘(浜松市)
保健厚生課長コラムを、保健便りで書くこと、3月号で83回。月1発行なので長い。異動したいなあ…。

*浜松市展に初めて出しました。奨励賞をもらいました。やったぜ。

●小野田 全宏(静岡市)
昨年8月26日から、一日一信のハガキを出しています。武井紀夫氏からの一日一信が『基』なっています。

*榊原さん、本当にありがとうございます。今年74才になります。まだ現役でもいいですかネー。

●加藤 ひとみ(浜松市)
施設に入所した93才になる私の母。認知症の進む母の頭の中の私はどんな私なんだろう？涙が出てしまう。

*コロナで娘と孫が、浜松に来れない。孫は私をびびと呼ぶ。

●川嶋 ひろ子(浜松市)
様々な情報が錯綜する今の時代に何を信じるかは自分自身ですから正しい情報を手に入れたい！と切に思います。

*コロナ、ワクチン、癌、薬、添加物、洗剤etc。危険がいっぱいですね！

●城内 実(浜松市)
バラさんこと榊原さんはじめ子めだかの皆さまお元気ですか。一度校長先生に挨拶されました。懐かしいなあ。

*皆様にお会いできることを楽しみにしています。城内実

●喜瀬川 はつ枝(島田市)
「お迎えはいつでもいいが今日はだめ」この川柳笑っちゃいました。その時明るく生きていきたいです。

*今朝よむぎのお餅をつきました。よもぎの香りがしておいしかった。春ですね。

●草池 博昭(磐田市)
市民から手書きのお手紙が時折届きます。書いている姿に想いを寄せながら、読ませていただく時間は幸せです。

*残り約1ヶ月。気を引き締めて、市民との会話を重ねていきます。(4月18日投票日)

●草笛 由美子(守山市)
2022年聖徳太子1400年記念CDの表カバーに私の絵がつかわれました。秋頃から滋賀県東近江発信です。

*昨年の夏に声がかかり、いろいろとかかわっています。しばらくめだかの学校をお休みしたいと思えます。よろしくお願います。

●小嶋 良之(藤枝市)
コロナは私たちに普通に会い、話し、交流できることが如何に幸せで大切なことなのかを教えてくださいました。

*SNS1年生、頑張ってますね。そんなバラさんも大好きです。小嶋(LINEとFBです。まだSNSは…笑)

●小林 佳代(長野県)
まさに今の私。引越しのタイミングで、普段あわない友に手紙を出して、お互いの安否確認…よし！

*I'm sorry 遅れました!!3月19日に長野へ引越します。明るい未来へGO!GO!

●小山 展弘(磐田市)
人に感謝の気持ちを持たたい時。電話やメールなどもつながらず自分の思いを伝えたい時などです。
*昨年12月4日、8年かかって取り組

んだ労働者協同組合法を議員立法で全会一致で成立することができました。これからも政策や公約をブレずにまっすぐ実現に向けて頑張ります。

●榊原 幸雄(磐田市)
♪歩こ歩こわたしは元気どんどん行こう…♪坂道とろんこ道ほぼえんで鼻歌うたって歩こう！なんだあれは？…

*なんだと思います、あれは？…。私の残りの人生。ゆっくりと。バラ

●榊原 淑友(森町)
令和維新 世界が異常気象とコロナ禍の中、日本のリーダーが女性3人に託され意識改革技術革新の時が来た。

*春の「町並みと蔵展」は中止としました。いよいよ春です。ご自愛ください。感謝。

●白尾 恂(浜松市)
吹矢協会の顧問だった日野原先生の素晴らしい言葉「新しい事との出会いがあなに若さを与えます。」

*めだかの学校での出会いを楽しみにしています。

●清水 良文(新城市)
今年中に、新型コロナウィルス終息となることを願います。今後人類とウィルスの飽くなき戦いがつづくのか?!

*次回は開催できますように！

●鈴木 厚正(千葉市)
いいですね、手紙。ぼくはITとは無縁なので、どこまでもてがみ派です。

*…
●鈴木 計芳(浜松市引佐町)
人と人の心のつながり絆がとぎれそうです。こんな時でも電話やメール、手書きのハガキで仲間とつながりたい。
*休校になりとても残念です。6月にはぜひ開校したいですネ。其れまで皆元気に頑張りましょう!。
●鈴木 琢真(青森県弘前市)

岩木山に富士山の姿をかさね、故郷の皆さんのことを思い浮かべます。遠州はずっと心のふるさとです。
*この春、妻の生まれた青森県に転居しました。

●鈴木 緯代(浜松市)
10年目の3・11大槌町の友より、早朝、長男より電話「かあさん、生きてくれていてありがとう。」私も泣けた。

*やっぱり、締め切りまでに出せなかった。ごめんなさい。50字はむずかしかったです。孫の日々の変化に笑ったり喜んだりです。

●鈴木 正士(磐田市)
コロナには参った。イベントが開けない。今年もとりやめ。何か良い知恵はないものか。来年は是非とも。正士

*遅くなってごめんなさい。
●鈴木祐之(磐田市)
自然の中へドライブ♪昨今、3密を避ける行動せよとの事だから人気がない山河へリフレッシュしています。

*やっぱリアルで皆に会いたい。逢いたいA I T A I ネエス!

●鈴木 眞弓(浜松市)
作品搬入と重なり、今年は自治会の班長、楽しく考えよう!風の時代とか言うのがよく流れて行こう。何かは有る!

*いつも感謝しています。
●鈴木 佳子(掛川市)
めだかだより、武ちゃんに見てもらいました。皆さんのメッセージは間違いなく武ちゃんに届きました。

*長い間鈴木武史をこ愛顧頂きありがとうございました。しめ切り(うっかり)間に合わなかったけど出しちゃいます。

●竹野 昇(袋井市)
コロナのおかげで読書時間が増え読んでなかった本をたくさん読んでいます。不要な会議が無くなるのでプラス。

* 買い込んで読んでなかった本をすべて読み切り、新しい本をたくさん読む時間が取れているのはコロナのおかげです。

● 田村 進治(磐田市)
私は今年1月人生で初めて手紙の挑戦を試みてみた。中日新聞の「発言」欄だ。2月になり記事を見た時、恥ずかしさと嬉しさで複雑な気持ちでした。

* いつも有難うございます。バラさんの「めだかの学校」本当に素晴らしいと思います。(私の学校)ではないですよ!!笑)

● 徳増 兼弘(浜松市)
なかなか治まらぬコロナに負けぬためゴルフウオーキングでうっぶんをはらしております。もちろん3密をさけて。

* いつも便りうれしく思います。これでは皆さんとつながっていると勝手に思っております。

● 富田 久美子(磐田市)
磐田市北部のある山の坂道を登って来る中の良い夫婦。ロープを投げるとえいっとつかまりました。透明のため、ふたりは手をとっていましたとき。

* 磐田市北部で見つけた古民家。楽しいこと見つけ！ あそびなくてはもったいない！ よろしくお願います。

● 鳥山 剛(掛川市)
静岡市の飛躍、大長義之氏副市長就任川勝知事の度々の嫌がらせをバネとして活力漲る静岡市にして下さい。鳥山

* 今年から大井川鉄道を核とした川根町の街起こしのお手伝いを始めました。

● 中村 明男(浜松市)
毎日今日が最高と思つて生き、できることと精一杯やっていく、常にアンテナを張り、心はいつも動いている。

* 会話がいかにか大事か身にしています。ちよこつと友達と声かけ心掛けて！

● 中村 やす代(浜松市)
歌いながら体操する講師として歌の会

を回り、動画もアップされて気分上々！昔のお嬢は今もお嬢で進行中!!

* めだかだよりいつも楽しみです。発行に携わっている方々に感謝です。そしてこんな時でも歌えることに感謝。

● 奈良 努(秋田県鹿角市)
20年後の自分への手紙を当時小六の子供達に送ることができた。長かったPTAもこれで終わりである。お疲れ。

* 3月14日投票日の市議会議員選挙に挑戦しています。たった一度だけの人生を生かさなかつたら、生まれてきたかいがないではないか。PS めだか春秋の原稿は4月15日までを送ります。(選挙の結果はめだか春秋で見てね)

● 野村 諒子(三島市)
空の青さと白い雲、小鳥のさえずり、駿河湾に沈む夕日。2階の仕事部屋からコロナ禍でも感じる自然の贅沢。

* コロナ禍でも、ちよつとした感動で楽しい毎日を過ごしています。

● 長谷川 智(浜松市)
5月に「遠州考Ⅲ」を出版します。4月から本田宗一郎と豊田喜一郎の長期連載を始めました。ぜひ読んで！

* 朝日新聞です。

● 長谷部 三弘(長野県飯田市)
よわい88左か右か迷いの分水嶺は通り過ぎこのままニューtralで百歳？元気で健康にマイペースを守りたい。

* 加齢で気力、体力が減退、つまずき、物忘れは日常。ぼけは不可。福祉に迷惑をかけないように。

● 蜂須賀 千賀子(浜松市)
昨年より毎日ルーティーンのような生活ですが季節は変わりなくやってきます。又皆様の笑顔に会えるの楽しみです。感謝

* いつも遅配すみません。

● 服部 守孝(森町)
”コロナ禍を生きぬく”3密を出来るだけ

け避ける様、1人仕事を中心に過ごそうと思ふ。

* * * * *
● 花井 孝(静岡市清水区)
右手に血刀、左手にたずな馬上ゆたかなはだしの小作人。志を実践して旅だった。

「すこい男がいたもんだ」
* 短い文章ほどむずかしい。「おせん泣かすな馬肥やせ」とは行かないヨ！今だに武を引きつづけています。

● 原 邦司(浜松市水窪町)
子供三人孫七人います。先人のお陰様で今があります。次世代の人達が平和で安心して暮らせるよう取り組みます。

* 明日死ぬと思つて生きなさい。永遠に生きると思つて学ばなさい。(マハト・ガンジー)

● 藤田 吉恭(浜松市)
・ 予期せぬ頂き物の際、恩師の定年退職・先輩の栄転 年賀状ですらメールの最近、書かなくなり！

* 掲載ありがとうございます。めだか便り、ホント楽しみになっています。

● 藤波 公子(浜松市)
今！この時との巡り会いを嫌と思う心が病を引き起こします。静かなる心を持ち、顔を上げ手を振り歩きましょう！

* 遅れてしまい本当に申し訳ございません。鬱病を疑った脳外科医は血圧も高くない、病した私を？でしたが思えば歩く事が一番力になると思いますので、如何なる時も冷静に！ 脳幹脳梗塞延髄患者より

● 藤田 久枝(埼玉県草加市)
めだか・マンション・ちんどん・落語・カギとも・英会話・朗読・そこにコロナに負けない強い絆の仲間がいる。

* いつもお世話になっております。今回は、回りの友人達に「ありがとう！」の感謝をこめて書きました。バラさん・明美さんありがとう！

● 船木 耕二(北海道オホーツク佐呂間町)
気合を入れて切手を貼る。真つ直ぐか確かめて。これで日本のどこ迄もこの葉書は届く。この63円は凄い！

* いつも「めだかの学校だより」楽しみにしています。

● 古橋 利雄(浜松市)
麒麟も老いては驚馬にも劣るが、誠に得たらん能者は見処は少なくなると花は残るべし(多少省略) 世阿弥

* 老いはパワーを失い人にも劣るようになるが、美しさが残る生き様でありたいと願うばかりです。

● 別所 慶則(浜松市)
今日は晴れて暖かい。春を求めて道をさ迷う。小供服の釦にしたいような天人唐草。仏の座もいっぱい咲いて…。

* 便りはいつも「コロナ禍」による見舞いから。50年程前に書かれた小松左京『復活の日』に挑戦するが如く、それぞれの生活に知恵を。

● 牧野 久子(浜松市引佐町)
両目の手術後小まかい字が見えるようになり片付け半分読み半分この頃ですが、ダブッテ見えるこの頃です。

* 山ざくらが、してごぶしが、つばきがちりはじめました。ミツバツツジ、ゆきやなぎなど咲いています。木ふじ、アセビ、ボケの花。

● 松本 芳廣(袋井市)
皆さん、お元気ですか。蕎麦もやっています。味見してもらいたいです。

* 袋井市 松本芳廣より

● 間瀬 亮太(浜松市)
近況：最近ちよつと体重UP：コロナ太り!? ついつい食事をとりすぎてしまう…いよいよ40代、気をつけます！

* なに「こもコツコツ」!

●水野 忠義(静岡市)

いつでも夢を、下を向いて歩こう、ヨ
!!時には、大きな幸せが見つけれられるか
もネ!!フアイト!!ジージ水野。

*バラバラの生徒全員を登校させよう
ぜ、バラ大王様の力でね!!

●水村 春江(浜松市)

え?カサ新調するの?何で?あるじゃ
ん。さんじゅ?あゝ80の傘寿かあ!たま
にはいいよね、お洒落なヤツ

*トンと忘れておりました。大変失礼し
ました。「ごめんなさい。」

●宮澤 博行(磐田市)

直接人に会うことの温もりは何にも勝
る癒しです。きつと明るい未来がまっつてま
す。もうひと踏ん張りです!!

●溝口 久(南足柄市)

今、こちらは梅、河津桜が満開です。南
足柄市での仕事を残り2年1カ月にモノ
にしてまいります。

*この地域にいいものを残していきたく
い。ただそれだけです。磐田市のお手伝い
もできればと思っています。

●水島 加寿代(浜松市)

最近かつおぶし削り器にドハマリ。手ご
たえ&音&香に包まれ至福の時。やはり和
文化はいいですねえ♪

*昨日聞いた話。人間も自然の一部と捉
える日本人。自然を管理する責任を神から
託されたと考える欧米。異なるお互いを知
り合わねば常に誤解や反論を生む なる
ほど深いですねえ。

●村田 徳治(磐田市)

答えが簡単にでない問題をみんなで一
緒に考えあう哲学カフェを、また始めよう
とおもいます。ぜひごさんかを!!

*めだかの学校ホームページ、いろいろ
な話題を載せたいですね。

●村木 謙式(浜松市)

仕事の手紙はマメにだすのに、こんな
ときには筆が進まない。宿題がその代表だ
ネ。以上

*今年は昨年以上に手紙のようなDMを
たくさん出した。パンフレット送るのに一
言書いて顔を想う。

●村松 康博(磐田市)

会う人皆マスクしてだまって歩く。話を
するとコロナになる??今の世の中早くマ
スクのいらぬ日があるように!!

*うつ病になりそう。

●村松 幸範(森町)

アキレス腱切断後120日経過。歩行を
自前でやれる様に。お便り一気読みです。
柿剪定の件心配下さり感謝です。

*『かがり火』200号での休刊にビッ
クリ、やっと世間が広くなったのに、小山
さん、草地さんのような方にもう少し早く
若い時にお会いしたかったです。

●村松 達雄(森町)

信用金庫や農協など産業組合の歴史を
遡る。そこには遠州の先人がいた。遠州が
変われば世界は変わる。きつと。

*かがり火の休刊、小澤庄一氏の死去。
時代がどんどん変わっています。みんな
でがんばらないとね!

●山下 智之(浜松市)

賀茂馬淵、二宮尊徳などの先人の知恵を
勉強しています。とてもおもしろく毎日が
楽しいです。

*申し訳ありません。とても仕事が多忙
で退学させていたいただきます。

●山下 安範(磐田市)

先日静岡放送ラジオに生出演しました。
昔話を思い出しながら語りました。

*東京オリンピックボランティアを予
定しています。オリンピック開催されるか
心配です。

●山田 修平(浜松市佐久間町)

私はアナログ人間、通信は郵便、ファッ

クスで不都合はないが、行政などでネット
環境が無いとサービスが受け難い。

*お茶の季節が来ますが作業がだんだ
ん大変になっていきます。

●山中 幸子(袋井市)

3月4日テレビ静岡 三川小ICT活
用の様子放映、もう時代の波には乗れない。
他人と比べず 余生は我道を行く。

*このまま終わりにたくない!皆と楽し
く大きな声で:大笑いできる日を:待っ
わ♪

●山根 圭二(横浜市)

電話で愛が伝わらぬ時最後の手段は、恋
文だ。電話応答・なし時にはなぜか彼女
怒った時に本音で愛を伝える時に。

*あれ程、ふられて、あきらめましたア
の箭のケイジメダ、ハカ・バカ、でーす。
●柚木恵美子(富士市)

いつも気にかけて、アンテナも立ててるよ。
でもやっぱり生の声がいい。せめて筆ぐせ
たつぷりの字で手紙出そう。

*思い出してくれる仲間が居るって幸
せだね。終活ばかりじゃ元気がでない。
やっぱり皆といっしょにワクワクときめ
がなくちゃ人生じゃない!!

【あとがき】いや〜やり切りました。宿題
のハガキ、1枚1枚、名前と50文字の内
容とひとこと。今回の宿題の課題は「自由
に書いて」です。それなりに生徒のみなさ
んの思いや考え方が伝わってきます。パソ
コンを何日かにかけてポチポチ打ちなが
ら、「コロナとめだかの学校」「めだかの
学校とコロナ」…なんだろう〜と思わずに
はいられない。コロナは私たちに何を語り
かけているのだろう。宿題の解答のなかに
ヒントが隠されているかも。これも宿題の
一つです。(笑)。それにしても多くのめ
だか生が真面目に書いて提出してくれた
ことに感謝です。

因みに120枚発送しました。その結果
です。また発送時期の関係で内容に季節の
ずれがあるのはご了承ください。ありがと
うございました。あとの体裁やまとめにつ
いては間瀬亮太さんにお任せしました。

■エッ、スズメの学校!?

長野県飯田市の長谷部三弘メダカより
「ひさかた風土舎通信」3月30日発行、
NO346号が届きました。B4・4頁、
手書きです。今号の一面は、公民館の管外
視察で、満蒙開拓平和記念とクリンな廃
棄物処理施設の視察。満蒙開拓団は長野県
が最も多く33万人、県内では下伊那郡が
4分の1を占め、旧上久堅村は一般団員6
82人で2番目、帰国できた方は60%
だった。:(今、船戸与一著『満州国演義』
を読んでいる。:その夢と挫折、その悲惨
さは:。)

それにしてもこの「ひさかた風土舎通
信」地域の情報が満載。いつもながら凄
い。4頁のトピックス欄に第111回めだ
かの学校の宿題の写しが:。欄外に「静
岡県磐田市・第111回スズメの学校
(.....)からの宿題が届きました。
その解答、ひさかた風土舎 長谷部三弘
おい、おい、おい、『スズメの学校!』28
年開校以来スズメの学校と聞いたのは初
めて(笑)。そう言えば29年前、浜松市
田町の焼き鳥屋で「スズメの学校はム
チをふりふりチーパッパムチをふり
ふりじゃあねえ、それより「めだかの学
校は誰かが生徒か先生か:の方がいい
ねえ。鳥の串焼きを食べながら話したつ
け。武井紀夫夫妻と伊藤茂男さんと私の4
人で:。なつかしいなア。今じゃ、ムチを
ふりふりじゃセクハラでつるしあげられ
ちゃう。さすが先見の明があつたんだ(笑)。
(バラメダカ)